

スタティック ホストを使用したコンテンツ セキュリティ アプライアンスのダウンロード、アップデートまたはアップグレード

目次

[概要](#)

[スタティック ホストを使用したコンテンツ セキュリティ アプライアンスのダウンロード、アップデートまたはアップグレード](#)

[GUI によってアップデート 設定を保守して下さい](#)

[CLI による updateconfig の設定](#)

[確認](#)

[更新プログラム](#)

[アップグレード](#)

[トラブルシューティング](#)

[更新プログラム](#)

[アップグレード](#)

[関連情報](#)

概要

この資料は IP アドレスを記述し、ダウンロード、更新およびアップグレードのための静的ホストと併用するため Cisco コンテンツ セキュリティ アプライアンス モデルを設定するために必要ホストしたものです。これらのコンフィギュレーションはハードウェアにかバーチャル Cisco E メール セキュリティ アプライアンス (ESA)、Web セキュリティ アプライアンス (WSA)、またはセキュリティ マネジメント アプライアンス (SMA) 使用するべきです。

スタティック ホストを使用したコンテンツ セキュリティ アプライアンスのダウンロード、アップデートまたはアップグレード

Cisco は厳密なファイアウォールまたはプロキシ必要条件がある顧客向けの静的ホストを提供します。ダウンロードおよび更新のために静的ホストを使用するためにアプライアンスを設定すれば注意することは重要ことにダウンロードのための同じ静的ホストであり、更新はネットワークのファイアウォールおよびプロキシで同様に許可する必要があります。

ダウンロード、アップデートおよびアップグレード プロセスに関連する静的なホスト名、IP アドレスおよびポートはここにあります:

- downloads-static.ironport.com 208.90.58.105 (80) ポート
- updates-static.ironport.com 208.90.58.25 (80) ポート184.94.240.106 (80) ポート

GUI によってアップデート 設定を保守して下さい

ダウンロードを変更するためにこれらのステップを完了しますかアップデートするか、または

GUI から AsyncOS の設定をアップグレードして下さい:

1. Configuration ページ アップデート設定へのナビゲート WSA: システム 管理 > アップグレードおよびアップデート設定 ESA: セキュリティ サービス > サービス更新 SMA: システム 管理 > アップデート設定
2. 『Edit』 をクリックして下さい **Update 設定を....**
3. アップデート サーバ (イメージ) では「ローカル アップデート サーバ (アップデート イメージ ファイルの位置)」を区分して下さい、選択して下さい。
4. 基礎 URL フィールドに関しては、<http://downloads-static.ironport.com> でおよび Port フィールドのために、ポート 80 のためのセット入力して下さい。
5. 認証 (オプションの) フィールドをブランクのままにして下さい。
6. (*) ESA だけ-ホストに関しては (McAfee アンチウイルス 定義は、PXE エンジン更新、Sophos アンチウイルス 定義、IronPort 反スパム ルール、発生フィルタ ルール、DLP 更新、時間帯ルールおよび URL フィルタリングのための認証を取出すのに使用される登録クライアント () フィールド、updates-static.ironport.com を入力します。(ポート 80 はオプションです。)
7. 完全にデフォルト Cisco IronPort アップデート サーバに設定 される アップデート サーバ (リスト) セクションおよびフィールドを残して下さい。
8. 外部コミュニケーションに必要に応じて選択されるインターフェイスがある特定のインターフェイスに通信するためにことを必要であれば確認して下さい。 デフォルト 設定は**選り抜き自動**に設定 されます。
9. 設定されたプロキシサーバを、必要であれば確認し、アップデートして下さい。
10. [Submit] をクリックします。
11. 右上隅で、**保存します変更**をクリックして下さい。
12. 最終的には、すべてのコンフィギュレーション変更を確認するために **Commit 変更**を再度クリックして下さい。

この資料の確認 セクションに進んで下さい。

CLI による updateconfig の設定

同じ変更はアプライアンスの CLI によって適用します。 ダウンロードを変更するためにこれらのステップを完了しますかアップデートするか、または CLI から AsyncOS の設定をアップグレードして下さい:

1. CLI コマンド **updateconfig** を実行して下さい。
2. コマンド **セットアップ**で入力して下さい。
3. 設定するために示される最初のセクションは「Feature 鍵アップデート」です。 使用「2. サーバを」所有し、<http://downloads-static.ironport.com:80/> を入力するのに使用して下さい。
4. (*) ESA だけ-設定するために示される第 2 セクションは「サービス (イメージ)」です。 使用「2. サーバを」所有し、updates-static.ironport.com を入力するのに使用して下さい。
5. 他のコンフィギュレーション プロンプトはすべてデフォルトするために一定に残すことができます。
6. 外部コミュニケーションに必要に応じて選択されるインターフェイスがある特定のインターフェイスに通信するためにことを必要であれば確認して下さい。 デフォルト 設定は**自動**に設定 されます。
7. 設定されたプロキシサーバを、必要であれば確認し、アップデートして下さい。

8. 主要な CLI プロンプトに戻るために戻りを押して下さい。
9. CLI コマンドをすべてのコンフィギュレーション変更を保存するために**託します**実行して下さい。

この資料の確認 セクションに進んで下さい。

確認

アップデート

アプライアンスの更新の確認に関しては CLI から検証することが最善です。

CLI から、

1. **updatenow** を実行して下さい。 (*) ESA だけ-すべてのサービスおよびルール セット アップデートがあるために **updatenow 強制**を実行できます。
2. 末尾 **updater_logs** を実行して下さい。

次の行「[http://updates-static.ironport.com/..](http://updates-static.ironport.com/) に周到な注意を注意したいと思います」。これは静的なアップデート サーバの通信に信号を送り、ダウンロードする必要があります。

Cisco Antispam エンジン (ケース) および関連するルールをアップデートする ESA からの例、 :

```
Wed Aug 2 09:22:05 2017 Info: case was signalled to start a new update
Wed Aug 2 09:22:05 2017 Info: case processing files from the server manifest
Wed Aug 2 09:22:05 2017 Info: case started downloading files
Wed Aug 2 09:22:05 2017 Info: case waiting on download lock
Wed Aug 2 09:22:05 2017 Info: case acquired download lock
Wed Aug 2 09:22:05 2017 Info: case beginning download of remote file "http://updates-
static.ironport.com/case/2.0/case/default/1480513074538790"
Wed Aug 2 09:22:07 2017 Info: case released download lock
Wed Aug 2 09:22:07 2017 Info: case successfully downloaded file
"case/2.0/case/default/1480513074538790"
Wed Aug 2 09:22:07 2017 Info: case waiting on download lock
Wed Aug 2 09:22:07 2017 Info: case acquired download lock
Wed Aug 2 09:22:07 2017 Info: case beginning download of remote file "http://updates-
static.ironport.com/case/2.0/case_rules/default/1501673364679194"
Wed Aug 2 09:22:10 2017 Info: case released download lock
<<<SNIP FOR BREVITY>>>
```

次にサービスが通信する限り、ダウンロードおよび正常に更新、設定 されます。

サービス アップデートが完了すれば、**updater_logs** は示します:

```
Wed Aug 2 09:22:50 2017 Info: case started applying files
Wed Aug 2 09:23:04 2017 Info: case cleaning up base dir [bindir]
Wed Aug 2 09:23:04 2017 Info: case verifying applied files
Wed Aug 2 09:23:04 2017 Info: case updating the client manifest
Wed Aug 2 09:23:04 2017 Info: case update completed
Wed Aug 2 09:23:04 2017 Info: case waiting for new updates
```

アップグレード

アップグレード コミュニケーションが正常で、完了することを確認することは、**Upgrade** ページ システムにナビゲート するためにおよび**利用可能なアップグレード**をクリックします。 利用可能なバージョン ディスプレイのリストが、それからセットアップ完了した。

CLI から、**upgrade** コマンドを単に実行できます。 利用可能なアップグレードがある場合明ら

かなアップグレードを表示するダウンロード オプションを選択して下さい。

```
myesa.local> upgrade
```

Choose the operation you want to perform:

- DOWNLOADINSTALL - Downloads and installs the upgrade image (needs reboot).
- DOWNLOAD - Downloads the upgrade image.

```
[ ]> download
```

Upgrades available.

1. AsyncOS 9.6.0 build 051 upgrade For Email, 2015-09-02 this release is for General Deployment
 2. AsyncOS 9.7.0 build 125 upgrade For Email, 2015-10-15. This release is for General Deployment
 3. AsyncOS 9.7.1 build 066 upgrade For Email, 2016-02-16. This release is for General Deployment.
 4. cisco-sa-20150625-ironport SSH Keys Vulnerability Fix
- ```
[4]>
```

## トラブルシューティング

### アップデート

アップライアンスは更新が失敗するとき通知アラートを発信します。最も一般に受信された電子メール通知の例はここにあります:

The updater has been unable to communicate with the update server for at least 1h.

Last message occurred 4 times between Tue Mar 1 18:02:01 2016 and Tue Mar 1 18:32:03 2016.

Version: 9.7.1-066

Serial Number: 888869DFCCCC-3##CV##

Timestamp: 01 Mar 2016 18:52:01 -0500

アップライアンスから規定されたアップデート サーバに通信をテストしたいと思います。この場合、downloads-static.ironport.com にかかっています。telnet を使用する、アップライアンスはポート 80 上の開いた通信を備えるはずです:

```
myesa.local> telnet downloads-static.ironport.com 80
```

```
Trying 208.90.58.105...
```

```
Connected to downloads-static.ironport.com.
```

```
Escape character is '^']'.
```

同様に、同じは updates-static.ironport.com については見るはずです:

```
> telnet updates-static.ironport.com 80
```

```
Trying 208.90.58.25...
```

```
Connected to origin-updates.ironport.com.
```

```
Escape character is '^']'.
```

アップライアンスがマルチプルインターフェイスを備えている場合、CLI から telnet を実行したい場合もあり適切なインターフェイスが選択されること検証するためにインターフェイスを、規定します:

```
> telnet
```

Please select which interface you want to telnet from.

1. Auto
2. Management (172.18.249.120/24: myesa.local)

```
[1]>
```

Enter the remote hostname or IP address.  
[ ]> downloads-static.ironport.com

Enter the remote port.  
[25]> 80

Trying 208.90.58.105...  
Connected to downloads-static.ironport.com.  
Escape character is '^']'.

## アップグレード

アップグレードを試みるとき次の応答が表示されるかもしれません:

No available upgrades. If the image has already been downloaded it has been de-provisioned from the upgrade server. Delete the downloaded image, if any and run upgrade.

またアプライアンスで検討し動作している、アップグレードしている AsyncOS のバージョンのリリース ノートをたいと思います AsyncOS のバージョンを検討し。 にアップグレードすることを試みているバージョンに実行しているバージョンからアップグレード パスがないことは可能性のあるです。

熱いパッチ ( HP )、Early Deployment ( ED )、または Limited Deployment ( LD ) AsyncOS バージョンにアップグレードすれば、アプライアンスが必要に応じてアップグレード パスを見ることができるよう、完了します適切なプロビジョニングを要求するためにサポート ケースをオープンする必要がある場合もあります。

## 関連情報

- [Cisco E メール セキュリティ アプライアンス-リリース ノート](#)
- [Cisco Web セキュリティ アプライアンス-リリース ノート](#)
- [Ciscoセキュリティ 管理 アプライアンス-リリース ノート](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)